

## 飲用方法及び留意点

●仙生露はあくまでも食品ですので、飲用にあたって、特に決まった用法・用量はございません。

※現地ブラジルでも乾燥キノコを煎じて飲むという漢方的な使われ方をしていました。

起床時、就寝前などの空腹時に飲用される方が多いですが、味が気になる方は、食中、食後でも全く問題ありません。

●仙生露の原料であるアガリクス茸「ABMK」からはビタミン8種・ミネラル9種・必須アミノ酸9種・準必須アミノ酸3種その他アミノ酸8種類、その他成分3種が確認されています。総合バランス栄養食品として日々の健康維持にお役立てください。

### ●医薬品との相互作用

医薬品との相互作用については

薬物代謝酵素チトクロームP450を用いた相互作用試験を大阪大学と京都薬科大学において行っています。

結果、特に問題となる相互作用は確認されていません。

※仙生露と薬を一緒に飲用する場合は、それぞれ飲用するお時間をずらしてご利用下さい。(30分～1時間程度)

\*研究の結果、高濃度のアガリクスエキスと薬を同時時間帯に投与すると、薬の吸収を妨げる可能性が示唆されています。

●仙生露(エキス、顆粒)からはビタミンKは検出されていません。

●アガリクス茸には通常キノコ同様カリウムが含まれています。

※高カリウム血症等でカリウムに制限のある方は、医師にご確認下さい。

*カリウム含有量： 顆粒商品(1包当たり)	約28～52mg
エキス商品(1袋当たり)	約20～78mg

●便通が一時的にゆるくなる場合もございます。

Studies on Interactions between Functional Foods or Dietary Supplements and Medicines. II. Effects of Agaricus blazei Murill and Propolis Extract on the pharmacokinetics of Diltiazem in Rats

## 機能性食品又はサプリメントと医薬品の相互作用に関する研究. II. ラットにおけるジルチアゼムの体内動態に及ぼすアガリクス茸及びプロポリスエキス同時投与の影響

大西 憲明 中川 政人 西川 翠 山下 正行 太田 俊作 吉岡 睦展 黒田 和夫 高良 恒史 横山 照由

「出典」FFIジャーナル Vol208 No.5,2003.P353-P.360

### 第17回日本医療薬学会 2007年群馬

#### 30-P3-63

担子菌由来健康食品がチトクローム P450 薬物代謝酵素に及ぼす影響

○宮脇 康至、前田 真一郎、松本 章士、松井 浩子、大石 雅子、但馬 重俊、三輪 芳弘、黒川 信夫

大阪大学 医学部附属病院 薬剤部

【目的】 近年、セルフメディケーションの高まりから食品の持つ健康増進や疾病予防に関する機能が注目され、種々の天然物を配合した健康食品の使用が年々増加している。そのため健康食品と医薬品との併用頻度もこれまで以上に高くなると予測される。健康食品の適正使用の観点から、医薬品との相互作用、特にチトクロームP450(CYP)薬物代謝酵素を介した相互作用に関する情報は重要と考えられるが、その情報や知見は少なく、予測は難しいのが現状である。そこで我々は、免疫賦活作用があると言われ、がん患者での利用が増加している担子菌由来健康食品に注目し、種々のCYP薬物代謝酵素に及ぼす影響について *in vitro* で検討を行った。

【方法】 96穴マイクロプレート上に、NADPH産生系および種々の濃度の担子菌由来健康食品の水抽出物を添加し、37℃で10分間プレインキュベートした。ヒトCYP1A2、2C9、2C19、2D6、3A4発現系及び蛍光性基質を添加して反応を開始し、37℃で10分間反応させた。反応停止後、代謝物の蛍光強度を測定し、担子菌由来健康食品の水抽出物がCYP分子種の代謝活性に及ぼす影響を評価した。阻害の評価は、担子菌由来健康食品存在下での代謝物量を非存在下での代謝物量に対する比率(%)として算出した。

【結果・考察】 消化管より100%吸収されたと仮定した結果であるが、担子菌由来健康食品の各CYP分子種に対する $IC_{50}$ は一回当たりの摂取目安量よりも数倍大きい値となった。今回の結果より、担子菌由来健康食品の各CYP分子種に対する阻害効果は弱く、CYPを介した薬物相互作用を起こす可能性は低いことが明らかとなった。

しかし高濃度ではCYPの薬物代謝酵素活性が阻害されたことにより、担子菌由来健康食品の大量摂取時には相互作用の危険性があることを認識しておく必要がある。

※京都薬科大及び大阪大学において協和アガリクスと医薬品との相互作用について確認・検証を行いました。